



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3374 URL <https://www.naigaiotec.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩井田 克郎  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03-5433-1123  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,899	△4.5	371	△45.8	369	△46.0	230	△44.5
2023年3月期第1四半期	11,409	41.1	685	76.4	684	78.3	415	89.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 302百万円 (△12.8%) 2023年3月期第1四半期 346百万円 (52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	66.05	-
2023年3月期第1四半期	119.19	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	29,767	10,618	35.7
2023年3月期	30,010	10,728	35.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,618百万円 2023年3月期 10,728百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	118.00	118.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期 (予想)	-	0.00	-	61.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	18,700	△19.5	145	△89.5	130	△90.5	62	△93.2	17.74
通期	40,100	△11.4	1,290	△45.1	1,260	△46.1	840	△48.7	240.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、[添付資料]7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	3,546,921株	2023年3月期	3,546,921株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	54,304株	2023年3月期	54,304株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	3,492,617株	2023年3月期1Q	3,487,012株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、世界的な設備投資意欲の減退から資本財の輸出は減少するも、部品不足や物流逼迫による供給不足の緩和等を受け、製造業等に回復が見られたほか、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限の解除により、インバウンド消費を含め、旅行や外食等を中心に個人消費が持ち直したことから、緩やかに回復しました。

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、生成AIや5G等の情報通信技術の発展に伴うデータセンター拡大に加え、デジタル・トランスフォーメーション(DX)やグリーン・トランスフォーメーション(GX)等、中長期的には力強い成長が見込まれておりますが、短期的にはメモリーを中心とした一時的な在庫調整局面に入った影響により、半導体の設備投資に先送りの動きが見られました。

また、FPD製造装置市場におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大時の在宅関連需要が一巡したこと等を受けて、パネルメーカーが投資を控えたことから厳しい状況が継続しました。

このような環境のなか、当社グループは新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変更されたことにより、お客様との直接面談が可能となり、積極的に営業活動を進めてまいりました。また、次の半導体反転期に備え、高真空/制御技術に対応する開発力を強化すべく、子会社である内外エレクトロニクス株式会社江刺事業所内(岩手県)に江刺開発センターを開設したほか、技術者の積極的な採用等を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は108億99百万円(前年同期比4.5%減)となりました。利益面につきましては、売上高の減少や固定費の増加等により、営業利益3億71百万円(前年同期比45.8%減)、経常利益3億69百万円(前年同期比46.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億30百万円(前年同期比44.5%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (販売事業)

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、売上高101億円(前年同期比2.8%減)、セグメント利益3億13百万円(前年同期比33.7%減)となりました。

#### (受託製造事業)

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、売上高14億29百万円(前年同期比30.0%減)、セグメント利益21百万円(前年同期比89.2%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億42百万円減少し、297億67百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1億58百万円、電子記録債権が4億48百万円、投資有価証券が1億円増加し、受取手形及び売掛金が6億77百万円、その他の流動資産が1億20百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億32百万円減少し、191億49百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が3億97百万円、長期借入金(一年内を含む)が1億92百万円増加し、未払法人税等が3億20百万円、賞与引当金が1億6百万円、その他の流動負債が3億2百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億9百万円減少し、106億18百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により2億30百万円、その他の包括利益累計額合計が71百万円増加し、配当金の支払いにより4億12百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の35.7%と同率の35.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました予想と変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,931,835	11,090,321
受取手形及び売掛金	6,212,590	5,534,601
電子記録債権	1,553,842	2,002,339
商品及び製品	2,602,362	2,556,624
仕掛品	97,456	130,900
原材料及び貯蔵品	347,880	338,808
その他	200,029	79,103
貸倒引当金	△34	△78
流動資産合計	21,945,963	21,732,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,123,425	5,054,231
土地	1,102,636	1,102,636
その他(純額)	236,163	239,206
有形固定資産合計	6,462,225	6,396,074
無形固定資産	27,602	31,178
投資その他の資産		
投資有価証券	656,655	757,308
差入保証金	694,359	694,319
その他	224,088	156,466
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	1,575,052	1,608,043
固定資産合計	8,064,880	8,035,297
資産合計	30,010,844	29,767,917
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,771,887	4,765,410
電子記録債務	6,681,025	7,078,246
1年内返済予定の長期借入金	1,028,034	1,085,084
未払法人税等	430,437	110,054
賞与引当金	199,900	93,450
その他	1,068,004	765,482
流動負債合計	14,179,290	13,897,728
固定負債		
長期借入金	3,977,218	4,112,172
長期未払金	66,850	66,850
退職給付に係る負債	942,284	943,899
資産除去債務	10,882	12,388
その他	105,515	116,015
固定負債合計	5,102,751	5,251,326
負債合計	19,282,041	19,149,055

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,856,618	1,856,618
資本剰余金	2,120,606	2,120,606
利益剰余金	6,509,386	6,327,956
自己株式	△103,465	△103,465
株主資本合計	10,383,146	10,201,715
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	323,052	393,533
為替換算調整勘定	22,603	23,612
その他の包括利益累計額合計	345,656	417,146
純資産合計	10,728,802	10,618,862
負債純資産合計	30,010,844	29,767,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	11,409,175	10,899,517
売上原価	10,041,803	9,811,455
売上総利益	1,367,372	1,088,061
販売費及び一般管理費	681,782	716,174
営業利益	685,589	371,887
営業外収益		
受取利息	36	44
受取配当金	8,177	8,514
仕入割引	4,258	2,349
その他	2,061	2,583
営業外収益合計	14,534	13,492
営業外費用		
支払利息	7,848	13,677
支払手数料	5,426	2,101
貸倒引当金繰入額	45	78
その他	2,088	101
営業外費用合計	15,408	15,959
経常利益	684,714	369,420
税金等調整前四半期純利益	684,714	369,420
法人税等	269,084	138,722
四半期純利益	415,630	230,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	415,630	230,698

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	415,630	230,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72,628	70,480
為替換算調整勘定	3,347	1,009
その他の包括利益合計	△69,281	71,490
四半期包括利益	346,348	302,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346,348	302,188
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

## Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,315,871	1,093,304	11,409,175	—	11,409,175
セグメント間の内部売上高 又は振替高	73,683	949,812	1,023,495	△1,023,495	—
計	10,389,554	2,043,116	12,432,671	△1,023,495	11,409,175
セグメント利益	472,108	203,134	675,243	10,346	685,589

(注) 1. セグメント利益の調整額10,346千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,038,856	860,660	10,899,517	—	10,899,517
セグメント間の内部売上高 又は振替高	61,895	568,778	630,674	△630,674	—
計	10,100,752	1,429,438	11,530,191	△630,674	10,899,517
セグメント利益	313,178	21,951	335,130	36,756	371,887

(注) 1. セグメント利益の調整額36,756千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。